

臨床研究のお知らせ

研究課題名：

「在宅医療における薬剤師介入の実態に関する研究」

1.研究内容

現在、我が国は、できる限り住み慣れた地域で必要な医療や介護サービスを受けつつ、安心して自分らしい生活を実現できる社会を目指して、在宅医療の充実を推進しています。多くの保険薬局薬剤師が質の高い医療を提供するために、高齢者介護施設において医師の往診に同行することで、医薬品の副作用チェックや副作用発現時の薬物療法の提案、適切な処方薬の選択の助言など、患者さんに最適な薬物療法が提供できるよう努めています。

今回、保険薬局薬剤師が高齢者介護施設の医師の往診に同行することによって、患者さんに最適な薬物療法が提供されているのかを明らかにすることを目的に調査研究を行います。

2.対象

2011年3月1日～2014年6月30日までの期間中に、このみ薬局の薬剤師が往診同行を行った高齢者介護施設に入居している患者さんが対象となります。

3.研究の方法について

保険薬局の薬剤指導記録の情報をもとに調査を行います。ただし、氏名や住所のような個人が特定できる情報収集は行いません。

今回の研究で得られた調査結果は、学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、対象となる方の個人情報などプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

2014年8月

愛知学院大学薬学部 臨床薬剤学講座

研究実施責任者 山村恵子

住所 〒464-8650 名古屋市千種区楠元町 1-100

電話 052-757-6766